令和8年度 群馬県若年性認知症支援研修会 (群馬県委託事業)

本人の望む暮らしを地域で実現するために

認知症と共に自分らしく暮らせる地域とは？

若年性認知症の本人が自分らしく暮らし続けていくために、本人や家族の声を起点とした地域の居場所づくりや、関係機関など立場を超えた連携について、講師の実践から学びます。日々の関わりを見つめ直し、それぞれの立場でできることや、人と人とのつながりから広がる地域の可能性を考えてみませんか。

2027年1月7日(木)

13:30~15:30 参加無料・定員200名

会場 群馬県公社総合ビル
多目的ホール（群馬県前橋市大渡町1-10-7）

この研修で学べること

01 若年性認知症の本人の暮らしを知る

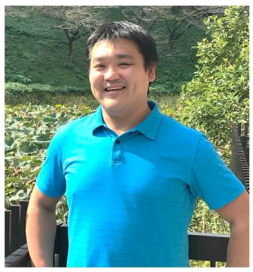
02 本人の思いを起点に支援を捉え直す

03 地域で支えるための協働を考える

- ☐ 群馬県内の支援事例・地域づくり事例紹介
- ☐ 講演「支援者が相互に歩み寄る連携協働、本人と家族の声を起点にした仕組みづくり」
- ☐ 講師への質疑応答・インタビュー

講師紹介

鈴木 裕太 氏



社会福祉法人新生寿会 きのこ地域連携室 室長

東京都品川区 認知症地域支援推進員 / 東京都 認知症介護指導者

2004年に社会福祉法人新生寿会に入職。認知症介護の経験を活かし、本人や家族の声を大切にした居場所づくりや、ピアサポートを通じた支え合いの仕組みづくりに取り組むことで「共生社会の実現」を目指している。

対象者

市町村行政職員 / 認知症地域支援推進員 / 若年性認知症支援コーディネーター / 認知症介護指導者
認知症疾患医療センター関係者 / 地域包括支援センター職員 / 医療・介護・福祉関係者など

本研修は「主任介護支援専門員更新研修における法定外研修」に指定されています

参加申込 WEBフォームはこちら

WEBフォーム内で講師への質問を事前に受け付けています

参加申込期限 2026年12月28日(月) 17:00まで

申込数が定員に達した場合、期日より前に申込を締切る場合があります

主催 NPO法人きなね

「年齢や立場を問わない社会参加の場づくり」を理念に 群馬県前橋市を拠点に活動するNPO法人です。インスタグラムで今後の活動情報等を随時紹介しています。

きなね Instagram

お問い合わせ先 TEL 080-9285-5981 (担当)